

東京都教育会「令和7年度教育研究・実践論文募集要項」

1. 趣旨

学校教育は、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力の育成をはじめ、未来の社会を主体的に生き抜く子供を育む教育活動が求められている。

東京都教育会は「教職員の教育実践活動の奨励」として、学校における教育活動の研究・実践に関する論文を募集するとともに、特に優秀な論文を都内公立学校（園）並びに教育委員会等に紹介し、東京都の教育の創造・発展に寄与する。今年度は、言語活動を通じた研究・実践の論文を募集する。

2. 論文のテーマ・内容

1) 「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた言語活動を通じた『個別最適な学び』と『協働的な学び』」

学校（園）においては、「指導の個別化」と「学習の個性化」の実現による「個別最適な学び」と、他者と協働しながら必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を一体的に充実させる研究・実践が求められている。この学びの中で言語活動は、子供・生徒たちの創造的思考、感性・情緒、コミュニケーションを支え、子供たちの生涯にとって極めて重要な役割を果たしている。このことから、「主体的・対話的で深い学び」について、言語活動を通じた教育研究・実践論文のテーマ・内容として設定した。

2) 「特別な配慮を必要とする子供たちへの言語活動を通じた指導」

学校（園）は、集団の場面で必要な指導や援助を行うガイダンスと、個々の子供・生徒の多様な実態を踏まえ、一人一人が抱える課題に個別に対応した指導を行うカウンセリングの双方により、子供・生徒の発達を支援することが求められている。そのため、学校における言語活動を通じた「障害のある子供・生徒への指導」「海外から帰国した子供・生徒への適応指導」「不登校の子供・生徒への指導」などについて、指導方法や指導体制の工夫改善等により成果を上げた組織的な研究・実践をテーマ・内容として設定した。

3. 教育機関誌等に未発表のもの

4. 論文の字数等

電子データで提出 A4版横書 40字×40行 5ページ
8,000字以内 タイトル・本文・図表・写真等を含む

5. 応募資格

東京都公立学校（園）教職員
【学校・グループ（学年・教科・分掌等）・個人】

6. 応募申込期間

令和7年7月1日～20日

7. 申込方法

申込書に所属、氏名、論文のタイトル及び連絡先（電話番号・メールアドレス等）を記入し、事務局宛に送信する。（募集要項・申込書はHPからダウンロードできます。）
申込者には、執筆要領、原稿の提出方法等を送信する。

◆東京都教育会事務局

t-kyoikukai@beetle.ocn.ne.jp

東京都教育会
ホームページ



8. 原稿提出期限

令和7年8月末日

9. 論文の選定・研究助成費等

- 1) 本会に論文審査委員会を設置し、校内研究5点、グループ・個人研究5点程度を選定する。
- 2) 優秀論文は、東京都教育会『教育研究・実践論文集』（冊子）及びHPに全文を掲載するとともに、12月1日発行の会報にタイトル・所属・職・氏名等を掲載する。
- 3) 優秀論文の校内研究には10万円、グループ・個人研究には5万円の研究助成費（奨励金）を贈呈する。贈呈式は、令和8年1月に行う。
- 4) 応募論文は、返却しない。

【連絡先】 東京都教育会事務局 Mail t-kyoikukai@beetle.ocn.ne.jp

電話 03-3441-8267